

茨城県 東海村

東海村まち・ひと・しごと創生推進計画 基本目標

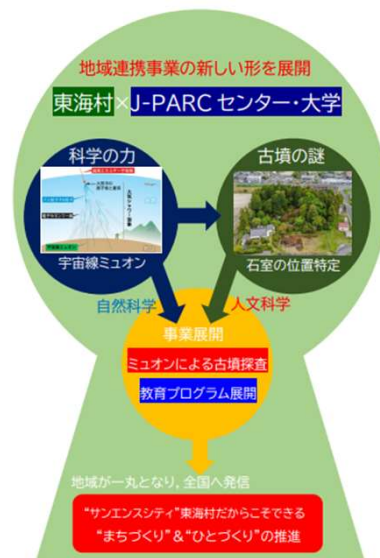
- 1】 **多様な世代から選ばれる**まちづくりの推進
- 2】 **若い世代が安心して子育てできる**まちづくりの推進
- 3】 **誰もが生き生きと働き、活躍できる**まちづくりの推進

事業1 宇宙線ミュオンによる古墳探求プロジェクト

【R5予算額】
11,750千円

近年の考古学界では、宇宙線ミュオンを用いた古墳の内部探査法が新しい調査法として注目されています。

そこで、宇宙線ミュオンを専門とするJ-PARCセンター・大学との連携により、久慈川下流域の大首長墓と目される村指定文化財「舟塚古墳群 2号墳」を舞台に、未だ謎に秘められた埋葬施設の存在を宇宙線ミュオンで解明します。また、人文科学・自然科学の融合教育プログラムとして、宇宙線ミュオンの測定器製作・測定から将来的な発掘調査を村の子供たちと一緒に行うことで、サイエンスシティとしての“まちづくり”，両分野の将来を担う“ひとづくり”を推進すると共に，こうした“東海村だから実施できる”文理融合型目付地域一体型の新しい遺跡調査のモデルを全国に強力に発信していきます。



事業2 歴史と未来の交流館

【R5予算額】
61,180千円

令和3年7月に開館し，年3回企画展を行うほか，村全域を屋根のない「博物館」と見立てて歴史を体感し、自然に親しむ活動を展開するまごど博物館事業や，子どもキャンパス事業など生涯学習の拠点となっています。



事業3 ウォーカブルなまちづくり

【R5予算額】
1,538千円

誰でも取り組むことができるスポーツ「ウォーキング」を軸とした“楽しい”健康まちづくりとして，健康推進アプリを活用した村独自インセンティブ・ポイントの付与，歴史・自然スポットへの解説板設置を通じた「歩く楽しみ」の創出，ノルディックウォーキングイベント等を通して，運動習慣の定着化による住民の健康増進，まちへの愛着や誇りの醸成を目指していきます。



事業4 移住・定住 シティプロモーション

【R5予算額】
31,013千円

将来を担う若い世代の新たな移住先として東海村が選ばれ人口を維持するため，SDGsの理念のもと多様性を尊重しながら村外の新婚世帯（パートナー含む）をターゲットに移住定住を支援します。

シビックプライド醸成を目的にシティプロモーション指針を策定するほか，東海村つながるプロジェクト（T-project）では，関係人口創出や住民主体のつながりづくりを目指し，対話の場や住民ライターの育成を行います。



その他 まち・ひと・しごと創生推進計画 関連事業

東海村まち・ひと・しごと創生推進計画に関連する事業のすべてが対象事業となりますので，ご希望の分野等をご相談ください。

【その他の事業例】

- ・公共交通
- ・都市基盤整備
- ・学校教育
- ・スポーツ
- ・健康づくり
- ・農業

【お問い合わせ】東海村総合戦略部 政策推進課
TEL029-282-1711（内1336）
MAIL : seisaku@vill.tokai.ibaraki.jp